

滑川町文化祭

第44回滑川町文化祭<サークル団体・施設作品展>が令和4年11月1日(火)～令和4年11月3日(木)の3日間にわたって開催され、当院も参加しました。

第42回と第43回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加できませんでしたが今回は患者さまの作品を出展することができました。手編みのマフラーや座布団、絵画、レーザーキーホルダーなど、約3か月前から準備をしてたくさんの作品を出展することができました。

2022年は21団体が参加し、各団体の代表者が展示作品のレイアウトを考えながらパネルを設置しました。感染拡大防止のため規模を縮小しての開催となりましたが、滑川町の皆様と協力して作り上げる貴重な行事に参加することができて嬉しく思います。



行事食(12/23 クリスマス) 編集後記



クリスマスプレート、マカロニグラタン
スモークサーモンのマリネ風サラダ
ポトフスープ、ブッシュドノエル



去年を最後と願っていた新型コロナウイルスの終息は叶いませんでしたが各地でイベントの再開など少しずつ活気も戻ってきたように感じた1年でした。今年はもっと活気があふれるよう感染対策して過ごしましょう。

広報委員 菊田



医療法人昭友会 埼玉森林病院



埼玉森林病院のホームページ <https://www.kokoro.or.jp/saitama/>

〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 704
TEL0493-56-3191 FAX0493-56-4831



新年のご挨拶



あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

昨年も新型コロナの影響から逃れることはできず、マスク生活が当たり前の世の中となっていました。

その様な中、当院では昨年夏に院内クラスターが発生し、多くの方々にご心配、ご迷惑をおかけしました。この間に、数名の患者さまがお亡くなりになられたことは、管理者としても当該病棟の主治医として直接治療に当たった一人の医師としても、まさに痛恨の極みであります。この新型コロナウイルスはその起源も曖昧なまま、マスクだ、ワクチンだ、陽性者だ、濃厚接触者だなどと、皆苦しめ続けられていることに釈然としない思いを抱えています。

さて、これからの医療のあり方も社会のあり方も、地域とのつながりや助け合いが重要な鍵になってくることでしょう。埼玉森林病院は、是非ともそんな地域の皆様のお仲間に加えて頂き、比企地域を地盤に、皆様方の心身の健康のため、しっかりと地域貢献をしていきたいと考えております。

今年こそ皆で力を合わせてこの難局を乗り越えましょう。昨年、サッカーW杯カタール大会で、日本のイレブン、世界の名プレイヤーたちが我々に与えてくれた熱い感動を胸に次の大会ではまたいくつもの名勝負が観られることを願って。

最後になりましたが、新しい年が皆様方にとって、素晴らしい年になる事を祈念して、年頭の挨拶とさせていただきます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

2023年1月
医療法人昭友会埼玉森林病院
院長 磯野浩

オレンジカフェなめがわ

毎月第4金曜日の13:00～15:00にオレンジカフェなめがわを開催しています。オレンジカフェとは、「認知症の方とご家族、地域の方や専門職などが気軽に集い交流と活動をする場」です。コロナ禍で人と関わる機会が減少しているなか感染対策をした上で交流できる貴重な場所となっています。

オレンジカフェなめがわでは茶話会だけでなく各専門職によるミニ講座もあります。先月は特別企画として「レジンキーホルダーを作ってみよう！」というテーマでキーホルダー作りを行いました。

次回のオレンジカフェは1月27日(金)に「ハンドマッサージで血行促進」というテーマで行います。途中参加、途中退席も出来ますのでご興味のある方、お悩みのある方、たくさんのご参加を心よりお待ちしております。

(※参加費として100円をいただきます。コーヒー、お茶を用意しております。)

【日程】	【ミニ講座】
1月27日(金)	ハンドマッサージで血行促進
2月24日(金)	食べる楽しみを引き出す「形」
3月24日(金)	高齢者の心の健康



デイケア和～なごみ～

デイケア和～なごみ～では、藁を使って「とおかんや」の行事と「正月飾りの作成」をしました。

「とおかんや」はこの地域で古くから行われていた行事で、「藁鉄砲」という「藁づと」を作り歌を唄いながら田畑の地面を叩いて回るというものです。藁鉄砲を地面に打ちつけると「パン」という大きな音が出、それによって田畑の神様が山へ帰るのだそうです。なごみでは毎朝「回想法」を実施しているのですが、そのなかで「とおかんや」の話題になり、すっかり廃れてしまった行事を復活させてみようということになりました。数年前から毎年秋に取り組んでいます。今年も、皆さん手際よく藁で「藁鉄砲」を作成し、秋晴れの中「とおかんや」の行事を行いました。秋晴れに「藁鉄砲」の音と「とおかんや」の歌が響き渡り、楽しいひと時となりました。

また、藁で紐を編んだ正月飾りの作成も毎年行っており、去年も皆さまで取り組みました。藁編みも、「昔はよくやった」という方が多く、皆さま、手際よく編んで素敵な正月飾りが出来あがりました。

今後も、利用者さまの経験を活かした意義深い取組みを大切にしていきたいと考えています。



看護研究発表会

日本精神科看護協会埼玉県支部看護研究発表会にて発表を行いました。

当院を含め5題の発表でした。コロナ禍で研究を進めることは、多くの病院で困難な状況であったことがうかがえます。

発表については、新型コロナウイルス関連が3題あり、当院の発表内容は看護学生の実習を受け入れている中での、新たな取り組みとして学校とオンラインで繋ぎ病院オリエンテーションを行った結果を発表させていただきました。

学生からは、まずまずの高評価をいただきましたが、スタッフとしては改善点や新たな視点に気づくこともできました。

感染対策について発表した病院では、職員の感染に対する意識も重要であると発表していました。患者さまご家族さまにも協力していただいている結果だと感じ、今一度持ち込まない、拡げないといった医療従事者としての自覚と責任ある行動を心がける必要を感じ、とても勉強になった看護研究発表会となりました。



インフルエンザ予防

●インフルエンザとは

インフルエンザウイルスに感染することで起こる感染症で、感染力が強く38℃以上の発熱や咳、のどの痛み、頭痛、倦怠感、関節の痛みなど全身症状が現れます。

●予防のポイント

1. マスクを着用、帰宅後はすぐに石鹸による手洗い、うがいをしましょう。
※アルコール製剤を使った消毒も有効です。
2. 予防接種をすることで、感染し発症しても重症化を防ぎます。
※効果は5カ月ほど続きます。
3. インフルエンザウイルスは空気・飛沫感染をします。
※出来るだけ人ごみは避けましょう。
4. バランスのとれた食事や十分な睡眠によって疲れを取ることで
※身体の抵抗力を高めましょう。
5. 加湿器などで50～60%の適度な湿度を保ちましょう。

●インフルエンザに感染したかもと思ったら・・・

- ・医療機関へ早めに受診をしましょう。当院も受診可能です。
- ・十分な睡眠をとり、水分補給をしましょう。
- ・症状が無くなってから、2日間は自宅療養することが望ましいです。

